

# ステークホルダー・コミュニケーション

トモニホールディングスグループでは、お客さま、株主の皆さま、地域社会等のあらゆるステークホルダーの皆さまから信頼され、安心しておつきあいいただける地域金融グループを目指して、積極的なコミュニケーションと適切な情報開示を行い、社会全体の持続的な発展に向けて貢献していきます。

## お客さま満足度向上への取組み

### ■ お客さま本位の業務運営

当社グループは、グループ経営ビジョンに基づき、お客さまの資産形成及び資産運用のお役に立つため、投資信託や保険商品等の金融商品の販売業務において、お客さま本位の取組みを実践していくため、グループ共通の基本方針として「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を策定し、グループ会社の取組みをお客さまにご理解いただけるよう、お客さま本位の業務運営の取組状況を定期的に公表しています。

### ■ お客さま向けセミナーの開催

当社グループの銀行子会社においては、資産運用や相続・贈与等をテーマとしたお客さま向けセミナーを、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で開催し、お客さまの金融知識や経験・資産の状況に応じた適正な情報提供に努めています。

#### ● お客さま向けセミナーの開催状況 (令和3年度・銀行子会社合算)

開催回数	5回
参加人数	105人

### ■ 満足度に関するアンケート

当社グループの銀行子会社においては、商品をご購入いただいたお客さまに「満足度に関するアンケート」へのご協力をいただいております。お客さまからの評価、ご意見を基に更なるサービスの向上に努めています。

#### ● 満足度に関するアンケート結果 (令和3年度・銀行子会社合算)

質問内容	「満足」「やや満足」の割合
お客さまのニーズやライフプランに合った商品をご提案できていましたか。	92%
商品の特性・リスク・手数料等について分かりやすく説明できていましたか。	92%
商品説明以外にお客さまに参考となる適正な情報をお伝えできていましたか。	90%

## 地域貢献活動への取組み

### ■ 公益財団法人とくぎん生涯学習振興財団や公益信託香川銀行高齢者生涯学習振興基金による活動

地域の皆さまの生涯学習に関する事業の支援を行うという目的で、設立以来、生涯学習活動を行う多くの団体に対して助成金を交付しています。

### ■ 公益財団法人香川銀行青少年育成支援財団による活動

国際交流、教育、スポーツ、音楽等、青少年への様々な支援を通じて、地域社会に貢献しています。

### ■ 「香川銀行GiraSol (シラソル)」日本ハンドボールリーグ参戦

ハンドボール競技を普及させ、地域のスポーツ文化の更なる振興並びに技術向上、ジュニア選手の育成に寄与するという理念の下、「香川銀行GiraSol (シラソル)」が、令和4年7月開幕の日本ハンドボールリーグに参戦します。「香川県からオリンピック選手を」を合言葉に、地域に夢と希望をお届けします。



香川銀行GiraSolの選手

# ステークホルダー・コミュニケーション

## 株主の皆さまとのコミュニケーション

### ■ 株主の皆さまとの建設的な対話の促進

当社は、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けて、株主の皆さまとの建設的な対話を促進するための体制整備に取り組んでいます。

### ■ 株主総会

当社は、株主総会が株主の皆さまとの建設的な対話の場であることを認識し、その活性化に努めるとともに、株主の皆さまが円滑に議決権を行使できるよう環境整備に努めています。

#### ● 株主総会の活性化及び議決権行使の円滑化に向けての取組状況

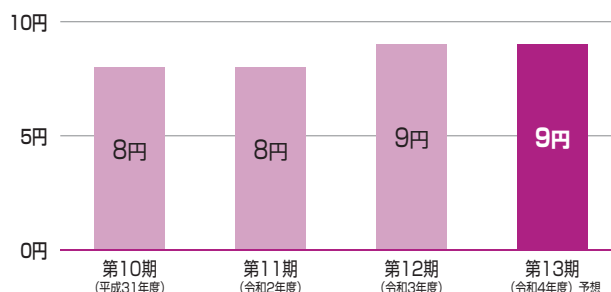
株主総会招集通知の早期発送	第12期定時株主総会招集ご通知は、法定期日前の令和4年6月7日に発送しました。
電磁的方法に議決権の行使	郵送による議決権行使のほか、インターネット等による議決権行使を可能としています。
議決権電子行使プラットフォームへの参加その他機関投資家の議決権行使環境向上に向けた取組み	株式会社ICJが運営する議決権電子行使プラットフォームへ参加しています。
招集通知(要約)の英文での提供	第12期定時株主総会招集ご通知(要約)の英訳版は、令和4年6月6日に当社ホームページ等に掲載しました。
その他	株主総会開催時に、報告事項及び決議事項について、ビジュアル化対応を行い、株主の皆さまにより平易に分かりやすい説明を行いました。

### ■ 株主還元状況

当社は、企業価値の継続的向上を図るとともに、株主の皆さまに対する利益還元を経営上の重要課題の一つと位置づけた上で、経営体質の一層の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としています。

上記の方針の下、第12期(令和3年度)の1株当たり配当金(年額)は、前期(令和2年度)に比べて1円増配し、9円としました。

#### ● 1株当たり年間配当金の推移



## 従業員満足度向上への取組み

### ■ 「自ら考え行動する企業集団」へ

当社グループは、第4次経営計画における目指す姿の1つとして、組織がダイナミックに変革し進化していくために、社員の「やってみたい」という気持ち・チャレンジ精神を大事にする「自ら考え行動する企業集団」を掲げており、基本戦略の1つの「人財戦略」において、社員一人ひとりが働き甲斐を感じ、最大限の能力発揮ができるよう、自己研鑽機会の拡大や効果的な研修の実施に取り組むとともに、人財の多様性を大切にし、社員一人ひとりが働きやすい環境の整備に努めています。

### ■ 女性の管理職への登用

当社グループの銀行子会社においては、女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備のため、女性管理職の養成を目的とした研修の実施等に取り組むとともに、職場生活と家庭生活との両立のため、男性行員の育児休業の取得促進に取り組んでいます。

#### ● 管理職に占める女性の割合 (令和4年3月末現在・銀行子会社合算)

管理職*に占める女性の割合 ※管理職:支店長代理職以上	14.74%
--------------------------------	--------